

承認番号	2026019
課題名	切除不能進行・再発胃癌に対するニボルマブの治療成績の検討
研究の意義、目的	切除不能進行・再発胃癌ではニボルマブ併用化学療法の有用性が示され、2021 年 11 月より一次治療での使用が可能となっています。実臨床における同治療の有効性や奏功に関連する因子を検討することを目的に、当院でのデータを解析します。
研究期間	実施許可日 ～ 2031 年 3 月 31 日
研究の対象者	2021 年 11 月 25 日～2030 年 3 月 31 日の期間に、当院にて一次治療でニボルマブの投与を開始した切除不能進行胃癌の方。
利用する試料・情報の種類	診療記録から年齢、性別、身長、体重、嗜好、活動度、基礎疾患、内服薬、ヘリコバクター・ピロリ感染の有無、ヘリコバクター・ピロリ除菌歴、内視鏡所見、各種画像検査所見、血液検査所見、病理組織所見、治療内容、治療成績、有害事象などの情報を取得します。
外部への試料・情報提供	試料・情報は自施設のみで利用しますが、学会等での発表を予定しています。
個人情報の取り扱い	本研究で利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
試料・情報を管理する責任者	旭川厚生病院 消化器科 医師：田中 一之
本研究の利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて、対象者もしくは対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも、対象者に不利益が生じることはありません。 連絡先・相談窓口 JA 北海道厚生連旭川厚生病院 消化器科 （担当者氏名） 田中 一之 電話番号：0166-33-7171